

幼稚園教諭免許状・保育士資格取得履修表

授 業 科 目	単 位 数	形 態	卒 業 必 修	学 科 指 定	幼稚園教諭免許取得		保育士資格取得		選 択	開 講 時 期				
					幼 免 必 修	幼 免 選 択	保 資 必 修	保 資 選 択		一 年	一 年	二 年	二 年	
										前 期	後 期	前 期	後 期	
共 通 教 育 科 目	英会話Ⅰ	2	演習			○		○						
	生涯スポーツ	1	実技			○		○						
	健康科学	1	講義			○								
	日本国憲法	2	講義			○			○					
	情報処理入門	2	演習			○			○					
	国語表現法	2	講義						○					
	自然環境	2	講義						○					
	生命科学	2	講義						○					
	キャリアデザインⅠ	2	講義		○									
	キャリアデザインⅡ	2	講義		○									
専 門 教 育 科 目	音楽(音楽)	2	演習	○		○		○						
	図画工作	2	演習	○		○		○						
	幼児体育	2	演習	○		○		○						
	教育原理	2	講義	○		○		○						
	教育心理学	2	演習	○		○		○						
	健康(指導法)	1	演習	○		○		○						
	人間関係(指導法)	1	演習	○		○		○						
	環境(指導法)	1	演習	○		○		○						
	言葉(指導法)	1	演習	○		○		○						
	造形表現(指導法)	2	演習	○		○		○						
	教職概論	2	講義			○								
	教育相談	2	講義			○								
	教職実践演習	2	演習			○								
	保育実践演習	2	演習					○						
	保育科基礎演習	2	演習		○									
	教育実習事前事後指導	1	演習			○					集中		集中	
	教育実習	4	実習			○								
	音楽表現(指導法)	1	演習	○		○			○					
	劇あそび(指導法)	1	演習			○			○					
	教育課程総論	2	講義			○		○						
	教育方法論	2	演習			○								
	社会福祉	2	講義					○						
	相談援助	1	演習					○						
	児童家庭福祉	2	講義					○						
	保育原理	2	講義					○						
	社会的養護	2	講義					○						
	保育者論	2	講義					○						
	発達心理学	2	講義					○						
	子どもの保健Ⅰ	4	講義					○						
	子どもの保健Ⅱ	1	演習					○						
	子どもの食と栄養	2	演習					○						
	家庭支援論	2	講義					○						
	乳児保育	2	演習					○						
	障害児保育	2	演習					○						
	社会的養護内容	1	演習					○						
	保育内容総論	1	演習					○						
	保育相談支援	1	演習					○						
	言語表現	1	演習					○						
	保育実習事前事後指導Ⅰ	2	演習					○						
	保育実習事前事後指導Ⅱ	1	演習					○						
保育実習事前事後指導Ⅲ	1	演習					○							
保育実習Ⅰ	4	実習					○							
保育実習Ⅱ	2	実習					○							
保育実習Ⅲ	2	実習					○							
多文化共生保育	2	講義						○						
乳幼児心理学	2	講義						○						
青年心理学	2	講義						○						
児童文化	1	演習						○						
ピアノⅠ	1	演習						○						
ピアノⅡ	1	演習						○						
ピアノⅢ	1	演習						○						
音楽(器楽)	1	演習				○		○						
実技演奏	1	演習						○						
計	109		17	6	41	1	66	14以上	0					

- (注1) 保育実習事前事後指導Ⅱ、保育実習事前事後指導Ⅲは、2年次前期に必ずどちらかを選択して履修すること。
 保育実習Ⅱ(保育所)、保育実習Ⅲ(施設)は、2年次後期に必ずどちらかを選択して履修すること。
 (注2) 保育士資格の取得に必要な単位については、P85～P86を参照すること。
 (注3) 幼稚園教諭免許状の取得に必要な単位については、P88を参照すること。

保育士資格取得に関する履修モデル

開講	共通教育科目 (必修)	共通教育科目 (選択必修)	専門教育科目 (必修)	専門教育科目 (選択必修)
1 年 前 期	英 会 話 I	情 報 処 理 入 門	社 会 福 祉	青 年 心 理 学
	生 涯 ス ポ ー ツ	国 語 表 現 法	教 育 心 理 学	音 楽 表 現 (指 導 法)
	健 康 科 学	自 然 環 境	家 庭 支 援 論	ピ ア ノ I
			保 育 内 容 総 論	
			健 康 (指 導 法)	
			環 境 (指 導 法)	
			造 形 表 現 (指 導 法)	
1 年 後 期	英 会 話 I	日 本 国 憲 法	教 育 原 理	乳 幼 児 心 理 学
	生 涯 ス ポ ー ツ	情 報 処 理 入 門	社 会 的 養 護	ピ ア ノ II
	健 康 科 学	生 命 科 学	教 育 心 理 学	実 技 演 奏
			造 形 表 現 (指 導 法)	
			音 楽 (声 楽)	
			言 語 表 現	
			保 育 実 習 I	
2 年 前 期			相 談 援 助	音 楽 (器 楽)
			発 達 心 理 学	ピ ア ノ III
			子 ども の 保 健 I	
			教 育 課 程 総 論	
			人 間 関 係 (指 導 法)	
			言 葉 (指 導 法)	
			乳 児 保 育	
			障 害 児 保 育	
			社 会 的 養 護 内 容	
			図 画 工 作	
			幼 児 体 育	
			保 育 実 習 I	
			保 育 実 習 事 前 事 後 指 導 II	
		保 育 実 習 事 前 事 後 指 導 III		
2 年 後 期			保 育 原 理	多 文 化 共 生 保 育
			児 童 家 庭 福 祉	劇 あ そ び (指 導 法)
			保 育 者 論	児 童 文 化
			子 ども の 保 健 I	
			子 ども の 保 健 II	
			子 ども の 食 と 栄 養	
			乳 児 保 育	
			障 害 児 保 育	
			保 育 相 談 支 援	
			図 画 工 作	
			幼 児 体 育	
		保 育 実 習 II		
		保 育 実 習 III		
		保 育 実 践 演 習		

保育士資格証明書取得に必要な授業科目

本学保育科は、保育士を養成する学校として厚生労働省より認可を受けています。保育士資格証明書を取得しようとする学生は、児童福祉法施行規則に定められた所定の単位を修得しなければなりません。

〈必修科目〉

専門教育科目59単位、基礎科目として共通教育科目4単位、合計63単位が必要です。

学 問 領 域		単 位
系 列	教 科 目	
保育の本質・目的に関する科目	保 育 原 理	2
	教 育 原 理	2
	児 童 家 庭 福 祉	2
	社 会 福 祉	2
	相 談 援 助	1
	社 会 的 養 護	2
	保 育 者 論	2
計 13単位		
保育の対象の理解に関する科目	発 達 心 理 学	2
	教 育 心 理 学	2
	子 ど も の 保 健 I	4
	子 ど も の 保 健 II	1
	子 ど も の 食 と 栄 養	2
	家 庭 支 援 論	2
計 13単位		
保育の内容・方法に関する科目	教 育 課 程 総 論	2
	保 育 内 容 総 論	1
	健 康 (指 導 法)	1
	人 間 関 係 (指 導 法)	1
	環 境 (指 導 法)	1
	言 葉 (指 導 法)	1
	造 形 表 現 (指 導 法)	2
	乳 児 保 育	2
	障 害 児 保 育	2
	社 会 的 養 護 内 容	1
保 育 相 談 支 援	1	
計 15単位		
保育の表現技術	音 楽 (声 楽)	2
	図 画 工 作	2
	幼 児 体 育	2
	言 語 表 現	1
計 7単位		
保 育 実 習	保 育 実 習 I	4
	保 育 実 習 II	2
	保 育 実 習 III	
	保 育 実 習 事 前 事 後 指 導 I	2
	保 育 実 習 事 前 事 後 指 導 II	1
	保 育 実 習 事 前 事 後 指 導 III	
計 9単位		
総 合 演 習	保 育 実 践 演 習	2
	計 2単位	
基 礎 科 目	英 会 話 I	2
	生 涯 ス ポ ー ツ	1
	健 康 科 学	1
計 4単位		
合計 63単位以上		

〈選択科目〉

以下の表の専門教育科目より8単位以上、基礎科目として共通教育科目より6単位以上、合計14単位以上が必要です。

専門教育科目					
学問領域		単位	選択	開講時期	備考
系	列				
保育の本質・目的の理解に関する科目		児童福祉Ⅱ	8 単位 以上		非開講
		多文化共生保育		2年後期	
保育の対象の理解に関する科目		乳幼児心理学		1年後期	
		青年心理学		1年前期	
保育の内容・方法に関する科目		音楽表現(指導法)		1年前期	幼免必修
		劇あそび(指導法)		2年後期	幼免必修
		児童文化		2年後期	
保育の表現技術		音楽(器楽)		2年前期	
		ピアノⅠ		1年前期	
		ピアノⅡ		1年後期	
		ピアノⅢ	2年前期		
		実技演奏	1年後期		

共通教育科目					
学問領域		単位	選択	開講時期	備考
系	列				
基礎科目		日本国憲法	6 単位 以上	1年後期	幼免必修
		情報処理入門		1年通年	幼免必修
		国語概論			非開講
		国語表現法		1年前期	
		基礎法学			非開講
		地域社会論			非開講
		自然環境		1年前期	
		生命科学		1年後期	
		人体生理学		2	

保育実習参加資格について

保育士資格取得のためには、「保育実習Ⅰ」（保育所・施設）と「保育実習Ⅱ」（保育所）あるいは「保育実習Ⅲ」（施設）を履修しなければならない。これらの「保育実習」の参加資格については、以下の項目を考慮して判定を行う。

1. 「保育実習事前事後指導Ⅰ」「保育実習事前事後指導Ⅱ」「保育実習事前事後指導Ⅲ」の履修と課題の提出（5分の4以上出席）、及び保育実習ガイダンスへの出席。
- 2-1. 1年後期に行う「保育実習Ⅰ」については、1年前期の以下の保育士資格必修科目のうち、不可が2科目以下であること（社会福祉・家庭支援論・保育内容総論・健康（指導法）・環境（指導法））。また、以下の後期及び通年科目が修得見込みであること（英会話Ⅰ・生涯スポーツ・健康科学・教育原理・社会的養護・教育心理学・造形表現（指導法）・音楽（声楽）・言語表現・保育実習事前事後指導Ⅰ）。
- 2-2. 2年前期に行う「保育実習Ⅰ」については、1年前期の開講科目に加え、2-1の後期及び通年科目のうち、不可が2科目以下であること。
- 2-3. 「保育実習Ⅱ」「保育実習Ⅲ」については、2-2に加え、2年前期の保育士資格必修科目が修得見込みであること（人間関係（指導法）・教育課程総論・相談援助・発達心理学・社会的養護内容・言葉（指導法）・保育実習事前事後指導Ⅱ・保育実習事前事後指導Ⅲ）。
3. 保育実習Ⅰの保育所・施設実習状況。
4. 保育実習に必要な検査等の実施や書類の提出等を、期限内に行うこと。
5. 保育士資格取得に対する意欲や、真摯な学業への取り組み。
6. 実習継続が可能であると見込まれること。

以上の項目について、適宜学科で資格審査を行う。保育実習参加資格が認められなかった学生について、以後、上記の項目に関して著しく改善がみられる場合は、学科の再審査を経て次回の保育実習の参加を考慮する。

幼稚園教諭二種免許状取得に関する履修モデル

開講	共通教育科目	教職に関する科目	教科に関する科目
1年前期	英 会 話 I	教 職 概 論	音 楽 (声 楽)
	情 報 処 理 入 門	教 育 心 理 学	
	健 康 科 学	健 康 (指 導 法)	
	生 涯 ス ポ ー ツ	環 境 (指 導 法)	
		造 形 表 現 (指 導 法)	
		音 楽 表 現 (指 導 法)	
	教 育 実 習 事 前 事 後 指 導		
1年後期	英 会 話 I	教 育 原 理	音 楽 (声 楽)
	日 本 国 憲 法	教 育 心 理 学	
	情 報 処 理 入 門	造 形 表 現 (指 導 法)	
	健 康 科 学	教 育 実 習	
	生 涯 ス ポ ー ツ		
2年前期		教 育 課 程 総 論	音 楽 (器 楽)
		人 間 関 係 (指 導 法)	図 画 工 作
		言 葉 (指 導 法)	幼 児 体 育
		教 育 方 法 論	
		教 育 実 習 事 前 事 後 指 導	
		教 育 実 習	
2年後期		劇 あ そ び (指 導 法)	図 画 工 作
		教 育 相 談	幼 児 体 育
		教 職 実 践 演 習	

幼稚園教諭二種免許状取得に必要な授業科目

本学保育科は、幼稚園教諭（二種免許状）を養成する学校として文部科学省より認可を受けています。幼稚園教諭二種免許状を取得しようとする学生は、教育職員免許状および同法施行規則に定められた所定の単位を修得しなければなりません。

〈免許法施行規則に定める科目〉

免許法施行規則に定める科目	単位数	左記に対応する開講科目	単位数	備考
外国語コミュニケーション	2	英 会 話 I	2	
日 本 国 憲 法	2	日 本 国 憲 法	2	
情 報 機 器 の 操 作	2	情 報 処 理 入 門	2	
体 育	2	健 康 科 学	1	
		生 涯 ス ポ ー ツ	1	
合 計	8	合 計	8	

〈免許法施行規則に定める教科に関する科目〉

免許法施行規則に定める科目	単位数	左記に対応する開講科目	単位数	備考
教 科 に 関 する 科 目	4	音 楽 (声 楽)	2	卒業必修
		音 楽 (器 楽)	1	
		図 画 工 作	2	卒業必修
		幼 児 体 育	2	卒業必修
		国 語	2	
合 計	4	合 計	6以上	

〈免許法施行規則に定める教職に関する科目〉

免許法施行規則に定める科目	単位数	左記に対応する開講科目	単位数	備考
教職の意義などに関する科目	2	教 職 概 論	2	
教育の基礎理論に関する科目	4	教 育 原 理	2	卒業必修
		教 育 心 理 学	2	卒業必修
教育課程及び指導法に関する科目	12	教 育 課 程 総 論	2	
		健 康 (指 導 法)	1	卒業必修
		人 間 関 係 (指 導 法)	1	卒業必修
		環 境 (指 導 法)	1	卒業必修
		言 葉 (指 導 法)	1	卒業必修
		造 形 表 現 (指 導 法)	2	卒業必修
		音 楽 表 現 (指 導 法)	1	卒業必修
		劇 あそび (指 導 法)	1	
教 育 方 法 論	2			
生徒指導、教育相談、及び進路指導に関する科目	2	教 育 相 談	2	
教 育 実 習	5	教 育 実 習 事 前 事 後 指 導	1	
		教 育 実 習	4	
教 職 実 践 演 習	2	教 職 実 践 演 習	2	
合 計	27	合 計	27	

教育実習の参加資格について

幼稚園教諭二種免許状取得のためには、「教育実習」（附属幼稚園実習・外部幼稚園実習）を履修しなければならない。「教育実習」の参加資格について、以下の項目を考慮して判定を行う。

- 「教育実習事前事後指導」の履修と課題の提出（5分の4以上出席）。
- 2-1.（附属幼稚園実習）1年前期の以下の教職開講科目のうち、不可が2科目以下であること（教職概論・健康（指導法）・環境（指導法）・音楽表現（指導法））。
- 2-2.（外部幼稚園実習）1年前期の上記科目に加え、以下の通年及び後期の開講科目のうち、不可が2科目以下であること（英会話 I ・日本国憲法・情報処理入門・健康科学・生涯スポーツ・音楽（声楽）・教育原理・教育心理学・造形表現（指導法））。
- 外部幼稚園実習に関しては、附属幼稚園実習の状況を考慮する。
- 免許取得に対する意欲や、真摯な学業への取り組み。
- 実習期間を継続して履修できる心身の健康。

以上の項目について、適宜学科で資格審査を行う。教育実習参加資格が認められなかった学生について、上記の項目に関して著しく改善がみられる場合は、学科の再審査を経て教育実習の参加を考慮する。

講義概要を利用するにあたって

この講義概要（シラバス）は、開講される科目名、授業の担当教員名、到達目標、授業の概要、進行計画、テキスト・参考文献、単位認定条件等を詳細に示しています。

シラバスを活用して授業科目の内容を十分に理解して授業時間割を組み、授業に臨んでください。

1. シラバスは、生活福祉情報科共通教育科目・専門教育科目、保育科共通教育科目・専門教育科目の順で掲載されています。
2. 履修科目は、取得希望する免許・資格により異なるので、各学科の履修表を参照してください。
3. 履修する科目は、講義概要・授業時間割を見ながら履修届を作成し、登録してください。履修登録をしていない科目を受講しても単位は認定されません。
4. 試験方法としては定期試験、小テストなどで行います。成績評価基準については基本的に試験と出席状況などを総合的に評価しますが、授業の形態によっては毎回の授業での発表と課題提出など、科目によって異なります。また、科目担当者によっても異なるので各科目のシラバスを参照してください。

【参 考】

通 年 : 1年間を通じて講義を行う授業科目

前 期 : 前学期のみ講義を行う授業科目

後 期 : 後学期のみ講義を行う授業科目

集中講義 : 夏季及び冬季休暇中に集中的に講義を行う授業科目

講 義 : 教員が学生に対し、当該科目の専門的な知識・内容などについて説明する
授業形式

演 習 : 教員の講義とともに、学生も討議・研究発表等を行いつつ指導を受ける授
業形態

実 技 : 学んだ知識をもとに演技を行う授業形態

実 習 : 学んだ知識をもとに実施について学習する授業形態